

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2007年2月20日発行 第46号 (毎月1回発行)

春休みはどう過ごしますか？

2006年度後期の期末テストが終了しました。テストに備え頑張って勉強した人、お疲れ様でした。再テスト、課題提出になってしまった人は日にちをしっかりと確認してもう一頑張り取り組んでください。

Y M C A学院高校ではこれから春休みに入ります。皆さんは長い春休みをどう過ごすか計画はありますか？夏休みもそうですがただ過ごしているとあっという間に時間が過ぎてしまいます。ぜひ何か一つは目標を立て実行してみてください。春は新しい進路や違う学習段階に入ったりと変化の多い時期です。春の行事で近いのは3月3日の桃の節句(お雛祭り)があります。古来災厄を人形に託し川に流した行事ですが、嫌な事は水に流して反省して、季節の変わり目にこの休みを生かして、充実した新しい気持ちで春を迎えましょう。

Y M C A学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>

内 容



教務からのお知らせ

P 4 ~ P 5

1. 期末テストの再テスト (2/27)
2. 卒業予定者で追認定・追加登録の人へ
3. 2006 年度後期卒業証書授与式 (3/14) について
4. ホームルーム (3/19) について
5. 街美化ボランティア (特活 1 時間) について

事務室からのお知らせ

P 6

1. 新年度事務手続きについて
2. 住所等変更手続きについて

保健室・カウンセリングルームからのお知らせ

P 7 ~ P 9

1. 花粉症について
2. カウンセリングルームのお知らせ
3. カウンセリングルーム各先生のコメント

生徒支援からのお知らせ

P 10

1. スクーリング終了後の学校施設利用について

進路支援からのお知らせ

P 11

1. 保護者とともに進路を考える会 (2 年次生保護者対象 2/24) のお知らせ
2. その他

アシストプログラム

P 12

1. 新年度アシストプログラムの案内

本 校 の 卒 業 要 件

1. 在籍期間が通算 3 年以上。
2. 必修科目を含めて 74 単位以上の修得。
* 本校での単位修得にはスクーリング課題とレポート課題合格が大前提です。
3. 特別活動の出席時間数が 30 時間以上。

スケジュール

予定日程表

日	曜	行事予定など
2 月		
2/21	水	期末テスト結果・答案発送
2/24	土	2年次保護者とともに進路を考える会、「街美化ボランティア」
2/27	火	再テスト 10:30~ (課題提出締切り 15:00 必着)
3 月		
3/1	木	2/28~3/17の間, 特別な用事がない限り 登校はできません。
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	卒業証書授与式 (大阪YMCA会館)
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	ホームルーム・講座説明会
20	火	〔学校通信〕発送 (予定)
21	水	(春分の日)
22	木	講座登録 (年次別指定)
23	金	講座登録 (年次別指定)
24	土	「街美化ボランティア」
25	日	
26	月	講座登録 (年次別指定)
27	火	
28	水	講座登録 (年次別指定)
29	木	講座登録 (年次別指定)
30	金	
31	土	
4 月		
4/13	金	ホームルーム
4/20	木	レポート・〔学校通信〕発送 (予定)

教務からのお知らせ

【期末テストの再テスト】 2月27日(火)10:30より

先に実施された期末テスト(追テストを含む)において、不合格となった講座のある人には、21日(水)の答案返送に合わせて、再テスト(講座によっては代わりに課題提出)の案内をお送りします。

該当者は案内にしたがい、再テストは、2月27日(火)10時30分より実施を受験し、課題の場合は、2月27日(火)15時学校必着で提出してください。

ただし、再テスト・課題料が1講座につき1000円必要です。

該当者には再テスト・課題料納入の案内をお送りします。納入されない場合は単位が認定されませんのでご注意ください。いったん納入された再テスト・課題料は、理由に関わらずお返しできませんので、ご了承ください。

【卒業予定者で追認定・追加登録の人へ】

この3月卒業予定者で、追認定テスト受験、追認定課題提出の必要な人には、2月21日(水)の期末テスト結果送付時に、個人別に通知いたします。

追認定テストは、2月27日(火)10時30分より実施、追認定課題の締切りは、2月27日(火)15時学校必着です。個別の案内を見て間違いのないようにしてください。

また、追加講座を登録している人は、同封の講座案内で、再度確認をしてください。

また、特別活動の参加時間数が不足の人は、早急に充足させてください(〔学校通信〕12月号・1月号に同封の「特活案内」参照)。特別活動の報告書の締切りも2月27日(火)15時学校必着です。

【2006年度後期卒業証書授与式】 3月14日(水)

卒業証書授与式は、3月14日(水)に大阪YMCA会館(大阪市西区土佐堀1-5-6)で行います。卒業決定者には、3月5日(月)に、詳しい通知を発行いたします。

(式場は、本校ではありませんのでお間違えないように願います。)

卒業生とその保護者のみが出席できます。

【ホームルーム】 3月19日(月) 在籍生全員対象(卒業生を除く)

今年度最後のホームルームであり、後期の成績表をお渡しした後、新年度前期の講座登録(受講する講座の申し込み)について説明し、個人別に面接して登録する日時の予約をします。

なお、登録は3月22日(木)から29日(木)のうち、年次別に指定された日に行います。
(2007年度の施設設備費を期日までに納入されてないと次年度の講座登録はできません。)
「事務室からのお知らせ」参照)

また、ホームルームの後または前に、新年度前期に開講予定の講座のうち、注意を要するいくつかについて、内容を説明する会を開きます。出席は任意(希望者のみ)ですが、系列の選択科目などで不本意な登録をしないためにも、なるべく出席してください。

年次別ホームルームと開講講座の説明会の時間は次表のとおりで、教室は当日掲示します。

(ホームルームは特別活動1時間になります)

時 限	時 間	ホームルーム(HR)と講座の説明会
2限目および3限目	10:30~11:05	2年次生(2A 2B 2C 2D 2E 2F) および今期卒業しない3年次生のHR
	11:10~11:35	新年度前期の開講講座の説明会 (特別活動にはなりません。)
	11:40~12:15	1年次生(1A 1B 1C 1D)のHR

街美化ボランティア

2月 24日(土) }
3月 24日(土) } 16:00 から約1時間(雨天決行)

作業のできる軽装で、10分前に1階ロビーに集まってください。その際、警察への届け用紙と学校の参加カードの両方に記名してもらいます。

(特別活動1時間。遅刻や途中で帰ったときは認定されません。)

事務室からのお知らせ

【新年度事務手続きについて】

次年度も在籍予定の生徒は、新年度を迎えるにあたって、今後「2007年度 施設設備費」の納入と生徒証明書用写真の提出が必要となります。「2007年度 施設設備費納入のご案内」と「2007年度生徒証明書」用に必要な写真の提出用紙をすでに保護者の皆さんへ送付していますので、必ず期限までにお手続きください。(次年度「休学」する場合も前述の手続きが必要です。)

2007年度施設設備費(40,000円)の納入について

納入期限は3月20日(火)です。納入手続きがない場合、2007年度前期の講座登録ができません。また、在学の意思がないとみなし場合によっては退学になることがあります。なお、施設設備費の延納手続きはできませんのでご注意ください。

「2007年度生徒証明書」について

2007年度生徒証明書用の写真の提出が必要です。「2007年度施設設備費」納入のご案内とともに提出用紙を送付していますので、下半分の提出用紙に写真を貼って、3月19日(月)までに事務室へ提出(または郵送)してください。

背景なしタテ 3,5cm×ヨコ 2,5cm・1枚

【住所等変更手続きについて】

現在学校に届けている住所や電話番号などが変更になった場合は、速やかに「各種変更届」に記入・押印のうえ事務室へ提出してください。あわせて生徒証明書の再発行が必要な場合は、写真を提出してください。(即日発行はできません。)

届出用紙は事務室にある他、「学務の手引き」の巻末にもあります。コピーして使用してください。

保健室・カウンセリングルームからの お知らせ



*花粉症について

今年の花粉飛散開始は2月の中旬から下旬で、飛散数は平年の50%～平年並みと言われています。

- ・発症前：初期療法に使われる薬の服用、花粉症に効果があると言われる食品（甜茶やポリフェノールなど）の摂取。
- ・発症後：室内の環境作り（高めの湿度を保つ、部屋に花粉を入れない、拭き掃除など）、外出時の対策（マスク、メガネ、帽子）を。

花粉症を起こす原因となるのはスギ花粉だけでなく、数種類の花粉があり、飛散時期もさまざまです。一年中飛んでいると言っても過言ではないでしょう。規則正しい生活とバランスのとれた食事、無理のない運動など、アレルギーに負けない身体を作りましょう。冷え性の人は、身体を温めることも症状の軽減につながります。

【カウンセリングルーム】

* 2～4月はスクールカウンセラーが来られません。

* 来年度の予定については、4月以降の学校通信で連絡します。

カウンセリングルームについてのお問い合わせ、ご予約は保健室（後藤）まで。

月曜日担当 石井 邦也 「物語り」が生まれるとき

最近カウンセリングを通じ、あるいは授業を通じ、生徒のみなさんの「世代交代」を感じます。

それは、YMCA 学院高校の創立時期に入学してきた先輩たちが、順次巣立っていったことによるのでしょうか。あるいは、通信制の私たちの学校の存在が根付き、その特色あるスタイルがじわじわと浸透し、大阪はもちろんのこと、奈良・和歌山などにも、広く知られるようになってきたことによるのでしょうか。学校である限り、新たに入学し、そして卒業してゆくそんな流れの中で、私たちはいろんな生徒さんに出会うことになるのですが、生徒さんは、ひとりひとり、そしてそれぞれに「事情」を抱えながら、しばらくはYMCA 学院にその「居場所」を見だし、そして次の「居場所」、進路を見だしてゆくのでしょうか。

昨年の秋以降、マスコミで盛んに報じられた「いじめ」。その辛い体験を今も抱え学んでいる生徒さんも少なくありません。そして、通信制というシステムの中で新たに友人関係・対人関係のあり方を模索している生徒さんがたくさんいるように感じます。「自分が、今ここに居て良い」、「学んでも良い」という感覚、その居場所を得、今までのしんどさを乗り越える力を得ているようです。そして、卒業という門、出口の前に立った時、これからの居場所探しという、新たな課題を大変重く受け取っている生徒さんの何人かと面接を持つ機会を得ました。

自分に向いたこと、自分がやれそうなことは一体何なのか、...? ああでもない、こうでもないを探し、迷います。そして再び、「自分で何なの?」と深く悩むことも多いようです。しかしだんだんと進路の方向性が見え出し、さらに進路が具体的に決まると、とても安定感を持ち、自信を持って自分のことを語ってくれます。

「疾風怒涛の時代」から、抜け出すようです。

ルームでの面接の場が、そんなドラマの、その生徒さんの物語の一コマとして働くこと、わたしたちがそのことに一緒に参加できる場でもあるのだな、と最近強く思うようになりました。

水曜日担当 田中俊英 4月で5年目になります

本校のカウンセリングルームで働き始めて、はやいものでこの4月で5年目を迎えます。週1の、3時間半とはいえ、これだけ続いてくるとさすがに愛着を覚えるものです。おかげさまで本年度においても、僕の担当している水曜日は人の出入りもそれほど途切れることなく、ということは比較的忙しい時間を過ごしてきました。水曜日に通っていただいたみなさま、ありがとうございました。

本校での、カウンセリングルームの受け入れシステムは（保健室との連携なども含めて）比較的うまくいっていると僕は思っています。僕の本業は、実は「NPO法人青少年自立支援施設・淡路ブラッツ」という団体の代表として、他の行政機関などともいっしょに仕事をさせてもらったりしています。それらの機関の対象は、不登校だけにすぎず、いわゆるニートやひきこもりの問題も含まれています。そんな、広い視点から見ても、本校での取り組みはなかなかきちんとしているなあ、と思うのです。

まあ、とはいっても、生徒や保護者のみなさんの悩みは一人ひとり違うものですし、時間の経過とともに悩みの内容も変化していくものです。それらにできるだけ柔軟に対応できるよう、個人的に心がけていきたいですし、カウンセリング室をとりまく対応システム全体という観点からも、うまく対処できるようささやかながら応援していきたいと考えています。みなさま、4月からどうぞよろしくお願いいたします。

保健環境担当：辻本修次 皆さん大いに笑いましょう！

笑いは有酸素運動なので、笑えば酸素を体内にとり込み、血行をうながします。笑うことで脳や全身へ酸素や栄養がスムーズに運ばれ、新陳代謝がよくなって免疫力を高めます。笑いは薬の代替となり自然治癒力をたかめるのです。

からだを構成しているすべての細胞は、血液から酸素や栄養を届けてもらい、二酸化炭素や老廃物を排出しています。だから、血液の流れが悪くなると、酸素や栄養も十分に供給されないばかりか、老廃物がうまく排出されず、からだに溜まってしまいます。その結果、からだにいろいろなトラブルが発生し、生活習慣病や婦人病などの原因となります。ホルモン分泌や免疫システムをスムーズに機能させるためにも、自律神経のバランスを崩さないようにするのが笑いなのです。

暖冬にもかかわらずゾクツとする親父ギャグにも笑顔で答えてくれる生徒の皆さんは天使です。おっさん 化炭素中毒に毒されている松先生に成り代り「ありがとう」。笑顔は笑顔をつれてきます。皆さん大いに笑いましょう！どうしても笑えない人は松先生まで。

ちなみに、昨年11月におこなわれた「チャリティラン」に参加した我が校のチーム名が「笑今笑（笑いましょう）」でした。

養護担当 後藤さやか “思いやる”ということ

保健室に「作品」が増えました。…え？ 「絵」です。そして、「詩」のようなものも。私が知っている保健室はそれほど多くはないけれど、きっと珍しい保健室だと思われることでしょう。ほとんどは在室中になんとなく作成して、「上手く描けた（作れた）から貼るねー」というものですが、その中には描く為に保健室に来た人もいたし、お家で描いてきたものを貼った人もいます。卒業してしまった人の作品もあります。

初めは室内の掲示板に貼っていたのですが、健康に関するポスターなども貼ってあるので、最近ではスペースが足りなくて、黒板や壁、ドアにも貼ってあります。

それでも、作品を貼る時にきちんとスペースを見つけて、前からあったものの邪魔をしないように貼るのは、上手く表現できないけど、“優しさ”や“認める心”のような気がします。特定の誰かを傷つけるような作品はなく、貼ってある作品に対するコメントにも、否定的なものはほとんど聞きません。そう、普段意識せずに使っている言葉も、個人を表現する「作品」の一つです。形に残らなくても、目には見えなくても、その言葉は誰かの心に突き刺さって大きな傷を作ることだってあります。自分に言われた言葉でなくても、あまり聞きたくない言葉が聞こえてくることもあるでしょう。もちろん、私も含めて人間はみんな不完全な部分をたくさん持っているの、時には間違ったことをしてしまうこともあるけれど、それをきちんと理解した上で、言葉を使い、受けとめて欲しいと思います。利用する人みんなの思いやりによって、誰が居てもいい保健室になりますように。

最後に今年卒業する皆さんに一言、“旅立ちは笑顔で、卒業おめでとうございます！”

金曜日担当 小嶋美緒 卒業生の皆様へ

今年度、卒業される方々、ご卒業、おめでとうございます。それぞれの旅立ちを応援しております。悔いのないように自分の道を歩いていってください。私はこの学校でカウンセラーとして働かせてもらって、早くも5月で3年目を迎えます。この学校で働こうと自分で決めた理由は、カウンセラーという仕事に憧れを抱いたし、何より子どもが好きだったからです。好きで働き出したわけですが、万事うまく行くというわけではありません。皆さんの相談に乗っていく上で何度も後悔したことがあったし、うまく行かずに悩むことも多々あります。ただ、私が大学生の時、恩師から「どんな仕事でも3年は続けてみなさい」と言われたことがあります。皆さんも何か新しいことを始めるとき、自分が希望した進路でも合わないと感じたらすぐやめてしまうのではなく、自分の置かれている状況を様々な角度から眺め、本当に自分は今の環境に向いていないのだろうか、今の自分ができていることは何なのだろうかと考え、物事の良い面を見る工夫をしてみてください。今年度の金曜日のカウンセリングルームはあまり来室者が少なかったのですが、これは自分の力不足が原因でもあります。でも、その事実を後ろ向きに捉えるのではなく、力不足であると気付かされる出来事があったおかげで、もっと勉強してみようという気持ちが生れます。長くなりましたが、卒業生の皆さん、しんどいことがあっても、周りの人に助けられながらも、できるだけ前向きな考えで！！

生徒支援からのお知らせ



先月号でもお知らせしたとおり、スクーリング終了後から新年度がスタートするまでは自習室・スポーツヤードを含めた学校施設の利用はできないので、特別な用事がない限り、生徒のみなさんは登校しないでください。登校日などは学校通信の予定表をよく見ておいてください。また、進路相談など相談がある場合は担任に連絡をとってから登校してください(平日10:30~16:00の範囲で受け付けます)。

期末テストが終了し、ほっとしている時期だと思いますが、通信制の長所である、長期休みを有意義に過ごしてください。旅行に出かけたり、バイトを始めてみるのもいいのではないのでしょうか。案外周りにそんなことをしている友だちが多いのも通信制ならではの楽しみです。新しい体験を通じて、新しい自分を発見し、新年度にたくさんのお土産話を聞くのを楽しみにしています。

【誓約書提出について】

本校における学校生活を有意義にかつ安全に送るために誓約書の提出を毎年して頂いています。2007年度誓約書については、2006年度・後期成績報告送付時(3月19日発送予定)に同封いたしますので、講座登録時に必要事項記入のうえ、担任へ提出してください。

進路支援からのお知らせ

- * 私立大学の一般前期入試もほぼ終了し、まもなく国公立大学の2次試験が始まります。2007年度入試も大詰めの時期となりました。これから受験をむかえる皆さんは、健康に留意し、最後まであきらめずにがんばってください。
また、万一、不本意な結果になった場合は、できるだけ早く担任または進路支援部に相談に来てください。私立大学後期入試等、チャンスはまだあります。
- * すでにご案内していますが、2年次生の保護者を対象に『保護者とともに進路を考える会』を2月24日(土)に実施します。本校の進路状況、入試に関する資料や基礎知識等をご説明する予定ですので、ぜひご出席ください。

アシストプログラムのお知らせ

*今年度同様、新年度も様々な生徒支援プログラム『アシストプログラム』が行なわれます。
特に進学を希望している生徒は、積極的にプログラムに参加してください。
なお、詳細は、3月の学校通信発送時に案内します。

学習アシスト・ルーム：通信制での学習の中心となるレポート作成の学習支援を行ないます。

進学アシストプログラム：3年次生を対象に、大学・短大等進学のための情報やアドバイスをガイダンスや個人面談を通じて提供し、進学・受験のアシストを行ないます。

進学特別講座：大学・短大受験を考えている生徒を対象とした特別講座を火・木曜日に開講します。月・水・金の講座同様、単位修得が可能です。

大学受験アシストゼミ：将来の大学受験に備えた基礎学力の養成や推薦入試対策を目的とした講座を、予備校教員の指導により高等学校で開講します。

